

No.	題 名	対 象	時間	内 容
1	夜明けをめざして (16ミリ) 【昭和50年度 東映】	成 人	37分	子どもたちは共に学ぶことを志向しているが、彼等を対立、ゆがませていく差別。ある被差別部落内外の子どもたちによる学習仲間の変革の姿を見つめ直し、大人と子どもに人間として欠けているものは何かを問いかける。
2	コスモスの咲く街 (16ミリ) 【昭和53年度 神戸市】	中学生 高 校生 成 人	54分	面接試験ではねられた高校3年生。彼の兄はある夏の日、ボートが転覆しておぼれかけていた姉弟を助けてやった。その姉弟の父親が彼を試験から落とした人事課長だったのだ。若い人々の愛の問題、親子のかかわりをからめながら、就職差別というテーマを追求する作品である。
3	母 を 生 き る (16ミリ) 【昭和55年度 長野県同和教育推進協議会】	成 人	43分	友達と連帯感をもって生きる素晴らしさを取り上げた作品である。ここでは、我が子とのかかわりと被差別部落の母との交流を通じて、一人の被差別部落外の母親が成長していく姿を描いている。
4	ひろがれ のじぎ くの輪 (16ミリ) 【昭和55年度 兵庫県】	成 人	50分	差別してはいけないと分かっているがなんとなく違うという、心情を捨てきれない。そんな意識をどうすればなくせるか。作品では、同和地区内外住民に温かい生活交流を積極的に進めることによって、心理的差別の解消への展望を見い出していく作品である。
5	若 者 た ち の 朝 (16ミリ) 【昭和56年度 神戸市】	高校生 成 人	54分	スポーツか進学のための勉強か。一人の平凡な高校生の悩みを中心に、家族の間に見られる差別意識に目を向けた、同和問題に対する本音と建前を描き出し、その問題を示唆しながら、同和対策事業への理解と関心を高めさせる作品である。
6	生 き 方 と は (16ミリ) 【昭和57年度 兵庫県】	成 人	48分	一つの事件がきっかけとなり、家庭に吹き出した問題から、様々な葛藤が起きる。お互いに心を開き、人格を認め合ってこそ温かい家庭が築かれていく。こうした家庭づくりこそ、同和問題解決への大きな基礎づくりであると考えさせる作品である。

No.	題名	対象	時間	内容
7	わたしだけが・・・ (16ミリ) 【昭和57年度 東映】	小学生 中学生 高校生 成人	19分	父の仕事の関係でつぎつぎと転校し、クラスの誰からも相手にされない子がいる。この子に同情して友達になったが、いざというとき、思わず差別的態度を取ってしまう。彼女の意識の変化を通して、差別をなくす態度を身につける。
8	いのちの輝き (16ミリ) 【昭和57年度 長野県同和教育推進協議会】	成人	43分	ある母親コーラスの活動に起こった波紋、そこに生まれた夫婦愛、親子愛、仲間の思いやりを描くなかで、差別のない社会がいかに素晴らしいものか。部落差別をなくすことは、みんなの幸せにつながることを描いた作品である。
9	輝ける山脈 (16ミリ) 【昭和57年度 栃木県】	高校生 成人	56分	同和教育問題を「そっとしておいた方がよい」と考えている人が少なくない。同和教育地区に生まれたということだけで人が評価され、就職や結婚に際して差別されるという現実を描いた作品。栃木県が制作した同和教育啓発映画である。
10	私たちは今・・・ (16ミリ) 【昭和57年度 和歌山県】	成人	50分	役所は一つの町に統合すれば差別問題が図れると考えた。しかし、現実には二つの町全体の問題としてこじれる。そうした環境を少しでも改善しようと努力する青年夫婦の物語を通して、心のふれあいの大切さを考えさせる作品である。
11	美しい季節 (16ミリ) 【昭和57年度 神戸市】	成人	54分	家庭の反対を押し切って結婚した末娘。親戚に阻害されながら努力する彼女を気遣う母親との温かい心の交流を描いている。ここでは人間性を尊重し、認め合うことがいかに大切かを訴え、出身や家、社会的地位、財産等で人を差別することの醜さ、愚かさを描いた作品である。
12	星がきれいに見える町 (16ミリ) 【昭和59年度 神戸市】	成人	54分	子どもたちの中には部落差別はない。あるのは友情だけである。それを壊しているのは大人ではないか。少年野球チームを舞台に、ねたみ差別や部落への偏見をとりあげている。こうした問題を乗り越え、子どもたちへの夢を実現しようとする青年の姿を通して、明るい町づくりの大切さを描いた作品である。

No.	題名	対象	時間	内容
13	松葉づえの少年 (16ミリ) 【昭和57年度 東映】	小学生 中学生 成人	18分	足をくじいたが、足の不自由な少年から松葉杖を借りて無事家に帰ることができた少年。一人の少年と障害を持つ少年とのふとした触れ合いを通して、共に手をつなぎ共に生きていくにはどうしたらよいかを考えさせる作品である。
14	友情 (16ミリ) 【昭和60年度 神戸市】	成人	54分	仲間の不幸を自分の痛みと重ねあわせ手を差しのべる同和地区出身の主婦がいる。この友情を軸に、地域社会の真の人間関係を育むには、真心が不可欠であることを感動的に描いた作品である。
15	新たなる出発 (16ミリ) 【昭和61年度 埼玉県】	成人	55分	同和地区出身であることを隠し続ける青年の苦悩と対象地区の隣接地に越してきた恋人一家の葛藤を中心に描いている。その中で、先輩の励ましや恋人の愛情によって彼が心を開いていく姿を力強く描き、差別や偏見に対する意識の変革土地気候流の大切さを訴えている。
16	お母さんの季節 (16ミリ) 【昭和61 和歌山県】	成人	55分	結婚から15年、平凡な日々を過ごしている母親は、子どもたちに自分が同和地区出身であることを隠し続ける。しかし、子どもたちにも分かりかけ問題が表面化してくる。夫婦の愛情と理解、人間同士の温かな連帯意識によって、差別を解消していく姿を描いている。
17	昌夫の日記 (16ミリ) 【昭和63年度 大阪府】	高校生 成人	54分	夫の死後、二人の子どもと義兄の家族の励ましによって調理師免許を取得した女性が、希望に燃えて就職した。しかし、その職場に部落差別が待ち受けていた。このドラマは、職場の同僚、義兄の家族の心の動きを描くことによって、差別をなくすにはどうすればよいかを考えてもらう。
18	ふれんど (16ミリ) 【平成1年度 埼玉県】	中学生 高校生 成人	57分	留学生とホームステイを引き受けた家の人々が、日常生活の中で出会う様々な出来事と留学生が体験した部落差別を通して、自分たちの差別意識に気づき、変革していく姿勢を描いている。

No.	題 名	対 象	時間	内 容
19	みんなの森 (16ミリ アニメ) 【平成1年度 長野県同和教育推進協議会】	小学生(低学年) 成人	16分	森の動物たちは、威張り散らし周囲を困らせる狼に対して、心を合わせ正しいことをきちんとと言うなど、勇気をもってぶつかっていくよさに共感させることをねらった作品である。小学校低学年でも見られる同和教育教材であり、人権感覚の育成に役立つ。
20	現代社会と人権 (ビデオ) 【昭和61年度 静岡県】	中学生 高校生 成人	20分	差別の起こり、差別解消への歩みを振り返りながら、差別のない社会を実現するにはどうしたらよいか。「差別」を同和問題に限らず、広く人権問題として考えさせる作品である。
21	よみがえれ爽やかな人々 (ビデオ) 【昭和62年度 堺市】	成人	54分	部落差別をのり越えて結婚したが、差別の厳しさと子どもの将来への不安から夫婦の苦悩が始まる。差別や偏見が人や自分をも傷つけるものだということを訴え、真に人を愛するとは何か、人のために尽くすとは何か、について考えさせる映画である。
22	直子のブローチ (16ミリ) 【平成3年度 栃木県】	中学生 高校生 成人	23分	中学生直子を主人公として、彼女が同和問題を見聞、伝聞し、同和問題に関心を持ち、部落差別を許さない心を持った子どもに自己成長していく過程をドラマとして構成したもの。また、栃木県の同和教育の基本姿勢を考慮し、いじめ等の様々な差別を媒介にして部落差別の理解に近づき、その解消に努めなければならないことの大切さを訴えている。なお、23分という限られた時間から、差別の根本の問題を鮮明に提起するにとどめ、学習者の話し合いの材料として役立つものをねらった作品である。
23	直子のブローチ (ビデオ) 【平成3年度 栃木県】			
24	青空へキック！ (ビデオ) 【昭和61年度 大阪府】	小・中・高保護者 成人	54分	子どもがどのようにして差別意識を植えつけられていくか、そして、子どもが健全に育つためには、学校・家庭・地域の協力がいかに大切であるか、ということに気づきはじめたある母親を描くことによって、今、PTAの課題は何かについて考えさせようとする作品

No.	題名	対象	時間	内容
25	街そして出会い (16ミリ) 【平成1年度 兵庫県】	成人	51分	差別の不合理性を確認し、差別はしていないと思っている女性。ところが、自己中心的な生き方が差別を呼び込むことに気づかないでいる。この映画はこうした女性の生き方をとらえ、趣味などをとおして学ぶ中で互いに出会いを大切にし、心をかよわせあい、温かい人間関係を築くことが部落差別をなくすもとであることを訴えようとする作品。
26	いぶき (ビデオ) 【昭和61年度 北九州市】	中学生 高校生 成人	52分	強い差別意識のすり込みを受けた少年が差別の不合理に気づき、同和地区出身の少年と連携して差別克服への一歩をしるす姿を通して、差別のない明るい町づくりをうったえる。
27	だれもが幸せに - 今同和問題を考える - (ビデオ) 【昭和61年度 静岡県】	成人	22分	様々な努力によって色々な差別問題はなくなってきたが、心理的な差別問題は依然解消されていない。この作品は差別を同和問題に限定せず、広く人権問題としてとらえ、思いやりや人権尊重の意識を高めていくことが大切だということを訴えている。
28	にぎやかな家族 (16ミリ) 【平成4年度 総務庁】	成人	55分	東京のサラリーマン家族が関西のある同和地区に引っ越した。初めて出会う同和問題への家族一人一人の反応と態度の変様を明るく伸びやかなタッチで描いている。登場人物の心の奥にひそむ差別意識の克服に努力する過程を通して、人間どうし心から結びつくことのすばらしさを訴えている。
29	淳一よ！明日の空へ (16ミリ) 【平成4年度 名古屋市】	中学生 高校生 成人	54分	「あんな男と再婚するから、差別されるんや。」高校受験を目前に、同和地区出身の義父と医師である実父。二人の父親とのかかわりの中で成長を遂げる中学生を描く。
30	ひとりひとりの空 (16ミリ) 【平成4年度 名古屋市】	中学生 高校生 成人	57分	商事会社の部長の父親、母親、OLの長女、中学生の二女、そんな平凡な一家のひとりひとりが社会、学校、地域社会でさまざまな差別の問題に出会う。その中で精一杯努力していく一家を明るいドラマで描き問題解決に向けともに考える。 [3部構成の作品] 第1話 [青春のラケット] 約20分 第2話 [友情のクレープ] 約14分 第3話 [誇りある日々] 約23分

No.	題 名	対 象	時間	内 容
31	ゆかりの鍵 (16ミリ) 【平成6年度 大阪府】	中学生 高校生 成人	54分	母に没収された机の鍵を探すゆかりが巻き起こすスリルとサスペンス、そして笑いと涙…。ゆかりと彼女を取り巻く人々の生き方を通して、家族の絆とは…、部落差別とは…何かを、ゆかりとともに考える。
32	友情へラン！ (16ミリ) 【平成7年度 埼玉県】	中学生 高校生 成人	45分	仲の良い中学3年生の裕子、正一、彰、慎吾は裕子の転校で、最後のラン（サイクリング）をしようと練習に励んでいた際、別のグループの中学生とトラブルが起きてしまう。 差別に負けまいと行動する中学生の友情を通して、今なお、存在する部落差別の解消を目指すとともに、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい地域社会をつくるために、私たち一人一人がどのような態度や行動をとればよいのか考える。
33	クレヨンの星 (ビデオ アニメ) 【平成3年度 大阪市】	小学生 中学生 成人	14分	クレヨンたちがすんでいる星に、ある日宇宙船に乗って金の星の王子コインがやってきて「クレヨンの星で一番えらい人に会いたい。」と言う。「えらい」という価値観がなかったクレヨンの星でコインは「まじりっけのないものが一番偉い。」と言ったため、仲の良かったクレヨンたちの間にととう争いが起こってしまう。
34	こんど逢うとき (16ミリ) 【平成8年度 和歌山県】	中学生 高校生 成人	55分	祖父母の故郷を訪ねて感動する日系三世の留学生尚美は、今なお部落差別が残っていることに大きなショックを受ける。さらには、外国人に対する差別やいじめの問題などの人権問題に直面する。そんな尚美は様々な祈りを込めて、日本の文化、漆塗りの重箱を懸命に作り始める。

No.	題 名	対 象	時間	内 容
35	雲が晴れた日 (16ミリ) 【平成10年度 栃木県】	中学生 高校生 成人	53分	<p>祖母の介護の問題に直面したある家族が高齢者、女性、障害者、外国人、同和地区住民だからといった差別をしていたことに気づき、それを克服して助け合っていこうとするまでを描いている。</p> <p>人と人が助け合うということは、お互いの人権を尊重してこそ成り立つものである。それを中学生の主人公の目を通して描き、共生と人権という問題を身近なものとしてとらえられるようにと、栃木県・栃木県教育委員会が企画した作品である。</p>
36	雲が晴れた日 (ビデオ) 【平成10年度 栃木県】			
37	雲が晴れた日 (ビデオ 字幕入り) 【平成10年度 栃木県】			
38	風のひびき (ビデオ) 【平成12年度 法務省人権擁護局 (財)人権教育啓発推進センター】	中学生 高校生 成人	54分	<p>聴覚に障害のある主人公が、ホームヘルパーとして働きながら、様々な現実の壁を体感する。そして、悩みながらも、心のバリアフリーを信じて前向きに生きていく。</p> <p>彼女のように周囲の人たちの理解のなさを乗り越え、ともに暮らせる社会を目指そうとする人たちの心を、私たちはそのようにして多くの人々の心にひびきわたらせることができるのだろうか。</p>
39	希望の春 (ビデオ) 【平成12年度 大阪府】	中学生 高校生 成人	54分	<p>非行少年の伸一の心を開きたいと願う真由美は、伸一の理解者である老婦人・うたの言葉によって、真由美自身も周囲の偏見を見過ごし、意図せず伸一の心を傷つけていたことに気づく。</p> <p>「希望の春」－何度破り捨てられても、祈りを含めたメッセージを繰り返し書き続ける隆志。それはやがて伸一の心に届き、真由美とのふれあいを生み出していく。この作品は、人とのかかわり方を見つめ直すきっかけにできるのではないだろうか。</p>
40	セピア色の風景 (16ミリ) 【平成12年度 和歌山県】	中学生 高校生 成人	55分	<p>父の交通事故をきっかけに父の過去に疑問を持った主人公が、セピア色に色あせた一枚の写真をもとに父の故郷を訪ね、父が同和地区出身であることや別れて暮らす妹の存在を知る。自分たち若者が差別のない社会をつくっていかねばならないと訴える。</p>

No.	題名	対象	時間	内容
41	夢の箱 (ビデオ) 【平成13年度 法務省人権擁護局 (財)人権教育啓発推進センター】	小学生 中学生 高校生 成人	50分	結婚を機に日本で生活することになったタイ人女性を中心に、彼女と彼女の家族が出会う様々な場面を通して、一人一人が、互いの文化や生活習慣の違いを認め合い、理解していくことの大切さを描いている。 相手を人間として尊重し、思いやる心は、現代の日本人にとって、改めて考えるべき重要なテーマではないだろうか。
42	父さんが泣いた日 (ビデオ) 【平成14年度 神戸市】	中学生 高校生 成人	28分	小学生の健一は、篤志の友達だ。母親同士も父親同士も子どもを通じて仲良くやっていたが、篤志が健一によっていじめを受けていることを知る。…「僕の父さんが泣いている。どんな時も泣かなかった父さんが泣いている…」篤志は、取り戻すことができない日々を思い出していた。
43	みんなで跳んだ (ビデオ アニメ) 【平成14年度 ジャパンシティ】	中学生 高校生 成人	28分	城北中学2年1組では、運動会にクラス対抗で行われる大縄跳びに向けて、練習に励みながら、大きな問題を抱えていた。軽い障害を持った矢部ちゃんが縄に引っかかってしまうのだ。運動会まで時間がない。勝つことを選ぶのか、それともクラスの和か。たくさんのテレビ番組で紹介され、感動の渦に巻き込んだ実話である。
44	新ちゃんがないた！ (ビデオ アニメ) 【平成2年度 東映】	小学生 (中・高学年) 成人	36分	四肢性マヒという障害のため、病院の設備が整った施設に行っていた新ちゃんが4年ぶりに帰ってきた。幼なじみのツヨシは再会を喜び共に行動するが、新ちゃんの行く手には嫌がらせを始め、様々な困難が待っていた。それでも顔色一つ変えず力強く生きる新ちゃんの姿は感動的である。全国青少年課題図書にも選ばれた作品である。
45	風と大地と梨の木と (ビデオ) 【平成14年度 鳥取県】	中学生 高校生 成人	51分	父の代わりに梨園を任された牧原淳(中学2年)は、体力づくりに励む同級生の清水と出会い、意気投合する。ある日淳は清水を夕食に招いたが、途中で逃げるように飛び出していった。彼は外国籍を有する施設で暮らす少年だった。テーマは「外国人の人権」と「子どもの人権」。キーワードは、“WE ARE ONE”。

No.	題名	対象	時間	内容
46	みーつけた (ビデオ アニメ) 【平成14年度 北九州市】	小学生 (中・高学年)	18分	2学期4年2組に俊平が転校してくる。隣の席になった真樹は思ったことをうまく表現できない内向的な性格でみんなから無視されていた。二人は飼育委員会の委員長副委員長をさせられる。しかしふとしたきっかけで真樹の中で何かが少しずつ変わり始める。
47	風の旅人 (ビデオ アニメ) 【平成15年度 三重県】	中学生 高校生 成人	30分	ベッド式の車いすを通りがけの人々に押しもらい旅をする…。 人々の間を風のように駆け抜けた、実在の重度身体障害者“宇都宮辰範君”の感動的な生き様を描いた作品である。彼曰く、「本当の自立とは、他者の力をどれだけ借りられるか、にかかっている。」
48	スクールセクハラ (小学校編) (ビデオ) 【平成13年度 東映】	成人 (特に先生)	25分	子どものための相談室を主宰する主人公・島の元に、小学校でのセクハラ問題に悩む教師・山田が相談に訪れる。知識の少ない山田に対して、島は、「セクシャルハラスメント」や「スクールセクハラ」について、説明していく。教師が陥りがちな考え方に言及しながら、一人の人間として子どもをみていく大切さを考える実践版ビデオ。
49	ぬくもりの彩 (ビデオ) 【平成14年度 滋賀県】	成人	36分	突然、脳梗塞の後遺症で身体が不自由になった八重子は、息子晴信の家に引き取られることになった。その妻敏江は同居することに不服で冷たく当たる。そんな折、八重子の車椅子が転倒する事件が起こる。運良く通りかかった茶髪の青年に助けられるが、その青年は同和地区の出身者であった。差別意識や思いやる心を描いた作品である。
50	セッちゃん (ビデオ) 【平成15年度 東映】	中学生 高校生 成人	34分	高木家はどこにでもある普通の家族、サラリーマンの父と専業主婦の母に、中学生の加奈子がいる。ある日、加奈子は「セッちゃん」という転校生について話し出した。「いじめ」という現実に対して、親にも言わず必死に立ち向かう娘と、親としてどう対処していったらよいか、葛藤する両親の姿を色濃く表現している。

No.	題名	対象	時間	内容
51	陽だまりの家 (ビデオ アニメ) 【平成14年度 北九州市】	小学生 (高学年) 中学生 高校生 成人	42分	向井奈々恵は、家族のことを理解しない傲慢な夫に耐えかねて離婚した。家族内でのストレスが原因で拒食症になっていた娘・千鶴(小6)も母と共に家を出た。その後奈々恵は、ホームヘルパーの仕事をする事になり、小松原秀子という女性と知り合う。秀子は、一人で暮らしていたが、近所の人たちと、生き生きとした生活を送っていたすばらしい女性だった。
52	ソーテサワサワ (ビデオ) 【平成16年度 長野県】	小学生 中学生 高校生 成人	34分	タンザニア出身、陽気で明るい性格のフィデアさん。彼女は青年海外協力隊員であった一成 ^{かずしげ} さんと出会い、結婚、言葉も文化も異なる日本で暮らし始めて7年。外国人に対する様々な偏見や差別に強い憤りを持って立ち向かい、たくましく生きていた。「ソーテサワサワ」とはフィデアの母国語スワヒリ語で「人間の価値はみな同じ」という意味である。
53	旅立ちの日に (ビデオ アニメ) 【平成17年度 北九州市】	中学生 高校生 成人	40分	坂木真理子はウェディングコーディネーター。ある日真理子は小学校時代の同級生、鶴田美和の結婚式の企画をすることになった。実は美和の母・靖江には聴覚障害があり、過去に美和はそれが原因でいじめられており、仲の良かった真理子もいじめる側になったのだった。しばらくして美和の旅立ちの日、靖江はこう語る。「障害を持っていても、私は美和の親。親としての責任をちゃんと果たしたいのです。」
54	鬼の子とゆきうさぎ (ビデオ アニメ) 【平成17年度 共和】	小学生	22分	中学1年生が書いた愛のメルヘン、鬼の子は夜明けの風の中を走る。大切なものを届けるために。鬼の子と人間の女の子ユキとの不思議な友情の中から、私たちが忘れていた、優しさや、思いやりの心、家族のぬくもりが、あたたかい感動として伝わってくる作品である。

No.	題名	対象	時間	内容
55	未来への虹 (DVD アニメ)	小学生 中学生 高校生 成人	30分	「国立療養所多磨全生園」に住む平沢さんのもとにおつかいを頼まれた正太。「偏見や差別がある限り、ふるさとは地球で一番遠い場所なんだ。」そう語る平沢さんの話から、ハンセン病に対する理解不足と、患者（元患者）に対する偏見や差別が根強く残っていることを知るのです。ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルにしたもので、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかける作品。
56	この空の下で (DVD アニメ)	小学生 中学生 高校生 成人	42分	ある夫婦が、町内会長の役を引き受けることによって、地域の人々の中にある心の壁、自分の心にある壁に気づき、その壁を壊すため行動をおこす姿を描いています。地域の人々の協力により暮らしやすいまちを創っていくというテーマで作成された作品です。
57	盲導犬クィールの一生 (ビデオ アニメ)	小学生 中学生 高校生 成人	25分	盲導犬クィールが中途失明の渡辺さんにとってかけがえのない存在になっていく物語。盲導犬育成を支える多くの人々の存在と、それに答えようとする盲導犬の寡黙な努力。実話をもとに、盲導犬と人間の互いの存在の大切さを語りかける作品。
58	いのちの授業 900日 ぶたのPちゃんと 32人の小学生 (DVD)	小学生 中学生 高校生 成人	40分	大阪の中心地から車でおよそ1時間、都市化が進む山あいの町の小学校。4年生の夏、クラスでぶたを飼うことになった。ぶたは体重約25kg、生後2ヶ月のオスで、名前は“Pちゃん”と名付けられた。このDVDは6年生の春・卒業まで、担任の先生と32人の子どもたちが、学校でぶたを飼育した900日の記録です。

No.	題 名	対 象	時間	内 容
59	めぐみ (DVD アニメ)	小学生 中学生 高校生 成人	25分	1977年11月15日朝、当時13歳の中学生が、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。横田さんご一家は、あらゆる事態を想像しながら、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思ひもしないで……。それから30年。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いています。このDVDはこうした史実をもとに作成されています。

